



Change, Challenge, Speed

56th BUSINESS REPORT

Autumn | 2015.02.01~2015.07.31 |

中間決算のご報告

菱洋エレクトロ株式会社

証券コード：8068

株主の皆様へ

当社第56期 第2四半期累計期間（以下「中間期」）ビジネスレポート・秋号をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。



代表取締役会長・CEO
小川 賢八郎

代表取締役社長・COO
大内 孝好

当中間期の概況

当中間期（2015年2月1日～2015年7月31日）における国内経済は、中国の成長鈍化や欧州での債務問題などの影響が懸念されたものの、政府による経済政策や円安局面の定着を背景に企業収益や設備投資に持ち直しの動きがみられ、総じて緩やかな回復基調が継続いたしました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、通信や産業関連を中心に引き続き堅調に推移いたしました。足元では中国の成長鈍化と共に通信、産業関連についても先行きに不透明感が見え始めています。

このような環境の中で当社グループは、主力商品である半導体やデバイス、ICT関連製品の販売、更には中長期的な収益の拡大に向けた高付加価値型のサービス・ソリューションの展開に努めてまいりました。

以上の結果、当中間期の売上高は586億51百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益は11億18百万円（前年同期比30.1%増）、経常利益は14億37百万円（前年同期比32.7%増）、中間純利益は10億97百万円（前年同期比46.9%増）となりました。

今後の取り組み

当社グループは、2019年1月期を最終年度とする中期経営計画を策定（8月31日発表）いたしました。「時代に即して存在価値を深める」という創立以来の経営理念の下、エレクトロニクス商社として培った強みを競争力の源泉とし、更なる企業価値の向上を目指してまいります。

＜中期経営計画における基本戦略＞

- ① IoTアプローチでコア事業を拡大
- ② 成長分野への戦略的投資
- ③ グローバル戦略の加速
- ④ 持続的成長に向けた事業基盤の強化

同時に、将来に向けた成長力確保、事業基盤の強化並びに新たな成長戦略に必要な資金の確保と、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の1つと位置づけ、株主資本の有効活用を目指しつつ、最適資本構成の構築を推進してまいります。

株主還元について

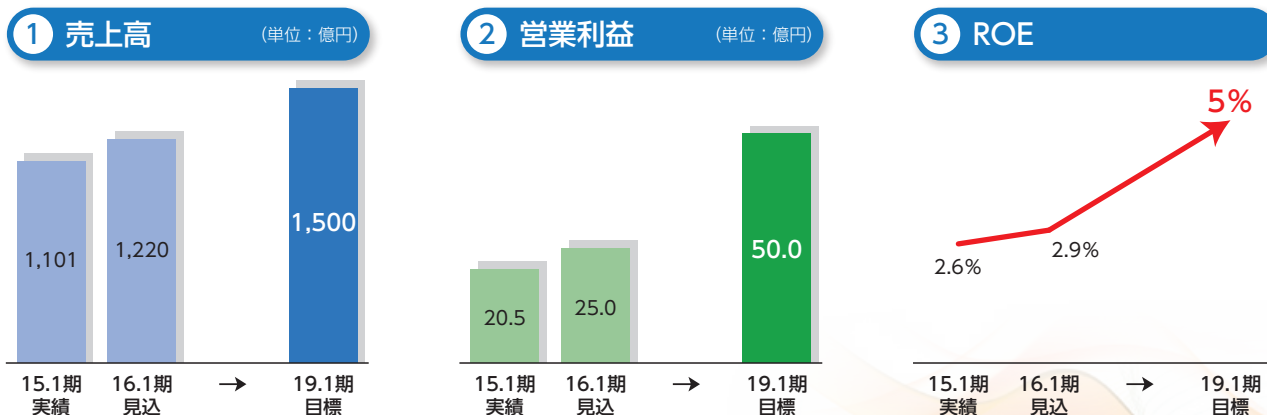
当社は、配当及び自己株式取得により当該年度の連結当期純利益に対する総還元性向100%を目指すことを当面の株主還元の方針としており、当期の中間配当金につきましては前期同様1株につき15円とさせていただきます。

また、本年3月23日から6月9日にかけて600,000株（取得総額：906,628,700円）の自己株式取得を実施いたしました。

今後の業績動向等を踏まえ、株主還元の更なる拡充を検討してまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年9月

2019年1月期 数値目標



品目別売上高の概況

当中間期の売上高は586億51百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

■ 半導体/デバイス

売上高は379億22百万円で、前年同期より58億68百万円（18.3%）増加しました。

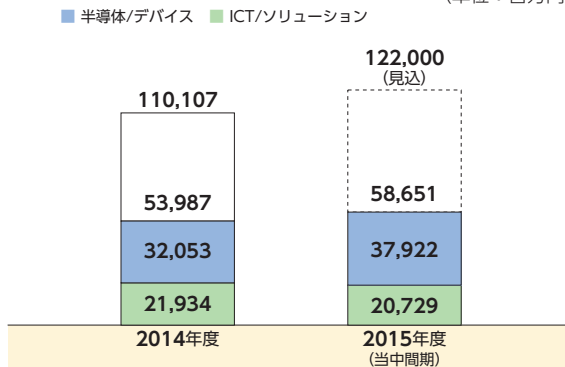
これは、通信機器向け液晶が増加したためです。

■ ICT/ソリューション

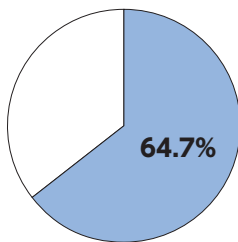
売上高は207億29百万円で、前年同期より12億5百万円（5.5%）減少しました。

これは、パソコン向けソフトウェアが減少したためです。

（単位：百万円）

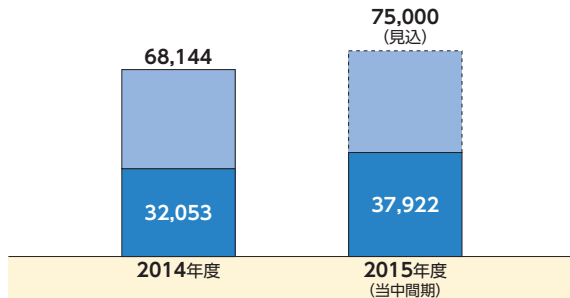


■ 半導体/デバイス

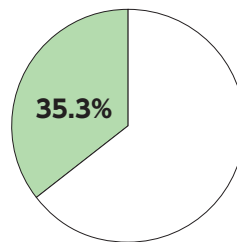


（単位：百万円）

■ 通期 ■ 当中間期

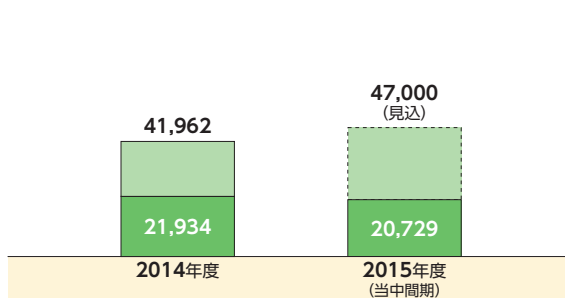


■ ICT/ソリューション



（単位：百万円）

■ 通期 ■ 当中間期



主要仕入先(半導体/デバイス)

仕入先名	Analog/MSIG	Logic	Memory	RF/Opto/ Power	EOL Product	Electronic Device
三菱電機				●		●
Intel		●				
Avago Technologies				●		●
Macronix			●			
Infineon Technologies	●	●		●		
ルネサス エレクトロニクス	●	●	●	●		
NVIDIA (※)		●				
セイコーインスツル	●		●			●
Marvell Semiconductor		●				
TDK						●
Zentel Electronics (※)			●			
Qualcomm (SUMMIT Brand)	●					
Lantiq	●	●				
OSRAM Opto Semiconductors (※)				●		
Rochester Electronics					●	
u-blox		●				
Semtech	●	●				
Silego Technology	●	●				
Tactus Technology						●
Frontier Silicon	●	●				
青電舎						●

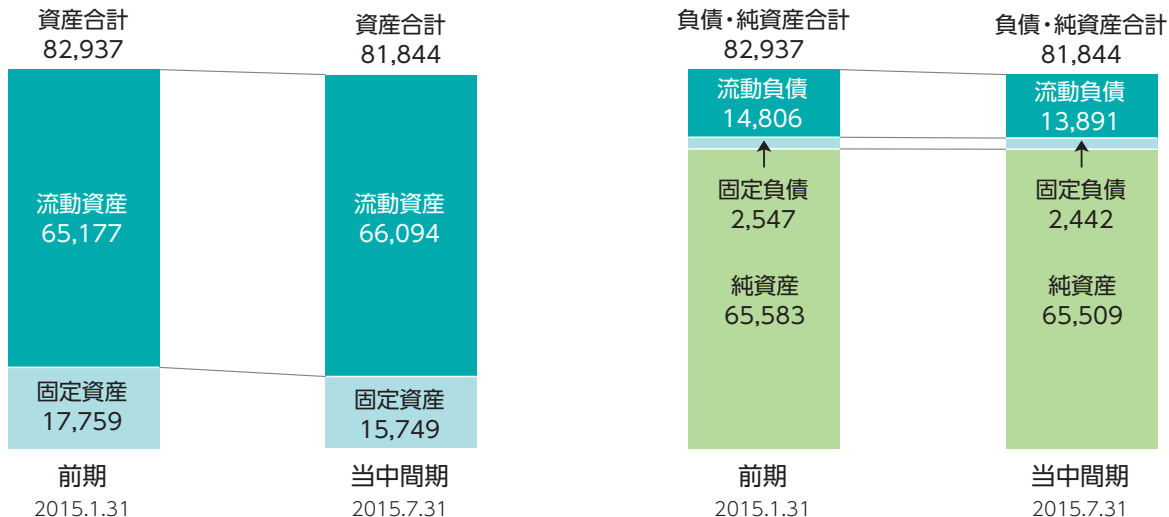
※リョーヨーセミコン（100%出資子会社）取り扱い仕入先

主要仕入先(ICT/ソリューション)

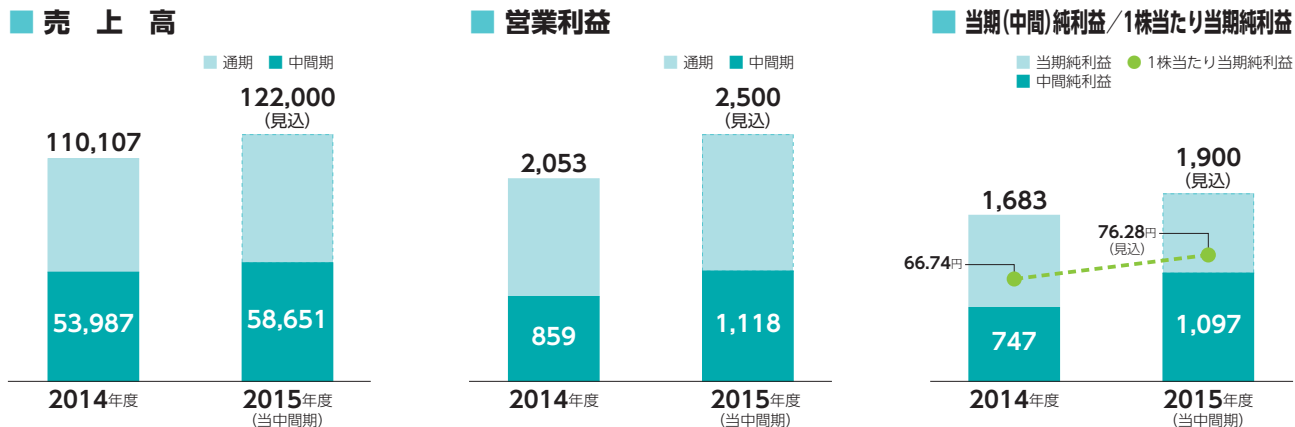
仕入先名	サーバー パソコン	ストレージ ネットワーク	モニター プロジェクター	プリンター プロッター	ソフトウェア	周辺機器 組込機器
三菱電機			●			●
セイコーエプソン	●		●	●		
TDKラムダ						●
Hewlett-Packard	●	●		●	●	
京セラドキュメントソリューションズ				●		
Oracle	●	●			●	
Microsoft					●	
ハギワラソリューションズ						●
ダックス						●
NVIDIA						●
サイレックス・テクノロジー					●	●
McAfee					●	
富士通	●	●				
FalconStor		●				
Stratus Technologies					●	
図研エルミック					●	
Empress					●	
Philips			●			

連結財務諸表（要旨）

中間連結貸借対照表 (単位: 百万円)

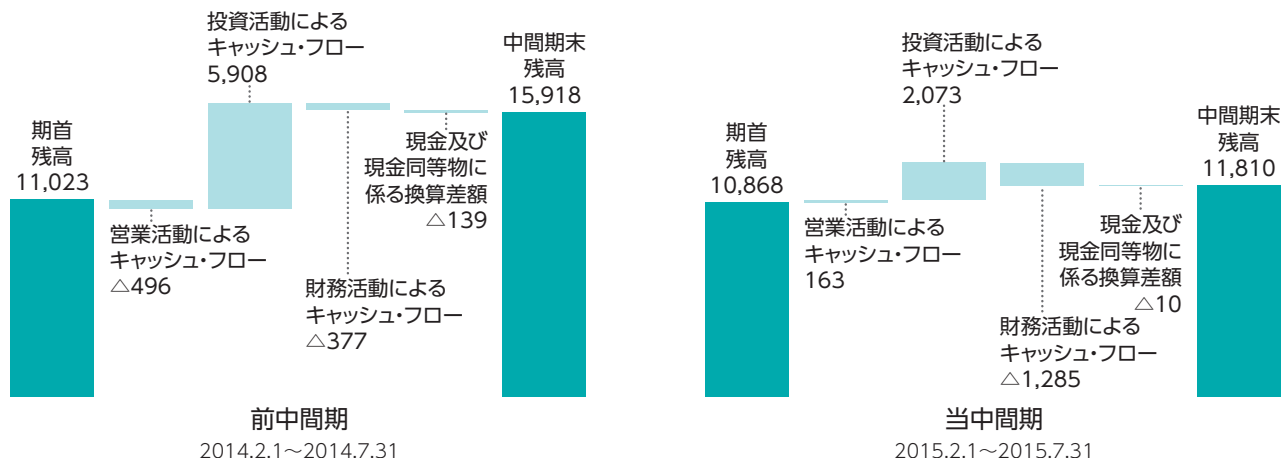


中間連結損益計算書 (単位: 百万円)



POINT 当中間期の売上高及び営業利益は概ね期初計画（公表値）どおりで着地し、前期実績を上回る。営業外収益の増加及び特別利益の計上により、中間純利益は大幅増益。

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)



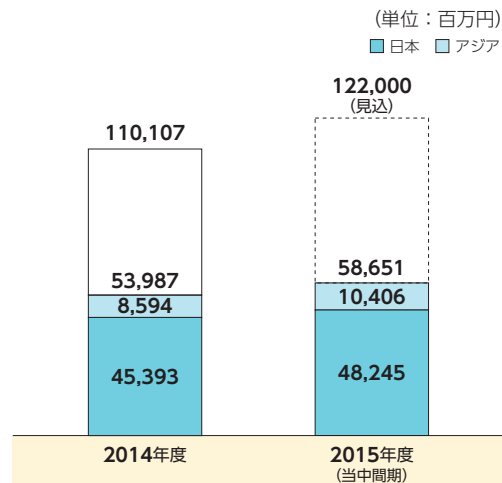
セグメント情報（所在地別）

■ 日本

通信向け液晶が増加したことにより、外部顧客への売上高は482億45百万円で、前年同期より28億52百万円（6.3%）増加し、セグメント利益は9億75百万円で、前年同期より1億80百万円（22.6%）増加しました。

■ アジア

テレビ向け半導体や通信機器向け液晶が増加したことにより、外部顧客への売上高は104億6百万円で、前年同期より18億11百万円（21.1%）増加し、セグメント利益は1億44百万円で、前年同期より81百万円（130.2%）増加しました。



会社の概要

(2015 年 7 月 31 日現在)

会社データ

商号 菱洋エレクトロ株式会社
(RYOYO ELECTRO CORPORATION)

本店 東京都中央区築地一丁目12番22号

設立 1961年2月27日

資本金 136億7,200万円

従業員数 連結：521名、単体：465名
(グループ総人員：607名)

役員

代表取締役会長	小川 賢八郎	
代表取締役社長	大内 孝好	
取締役	堀切 豊	菊次 伸夫
	小林 賢次郎	田辺 正昭
社外取締役	早川 吉春	中原 都実子
常勤監査役	田中 昭男	
社外監査役	安井 勝正	木村 良二
	野辺地 勉	

執行役員

専務執行役員	堀切 豊	
常務執行役員	菊次 伸夫	
上席執行役員	小林 賢次郎	田辺 正昭
	脇 清	中山 春雄
執行役員	福本 智	徳永 琢己

国内・海外ネットワーク



ホームページのご案内

当社のホームページでは、製品案内に加え、IR情報も充実しております。ぜひご活用ください。

<http://www.ryoyo.co.jp>

IR (投資家情報)



株式の状況

(2015 年 7 月 31 日現在)

- 発行可能株式総数 119,628,800株
- 発行済株式の総数 28,200,000株
- 株主数 5,490名

■ 大株主（上位10名）

株 主 名	株式数(千株)	持株比率(%)
1. CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	3,600	14.61
2. 三菱電機株式会社	2,246	9.12
3. エス・エッチ・シー有限公司	2,118	8.60
4. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,697	6.89
5. CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	644	2.62
6. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（リテール信託口）	552	2.24
7. 株式会社シーブ商会	523	2.12
8. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	498	2.02
9. 日本生命保険相互会社	409	1.66
10. 野村證券株式会社自己振替口	350	1.42
合 計（1～10）	12,641	51.31

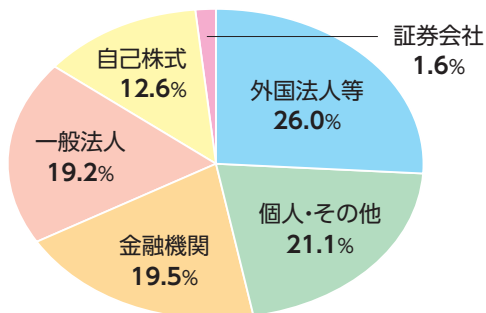
(注) 1. 上記大株主のうち、信託銀行の2行の持株数は全て信託業務に係る株式であります。

2. 上記の他、当社所有の自己株式が3,563,515株（12.64%）あります。

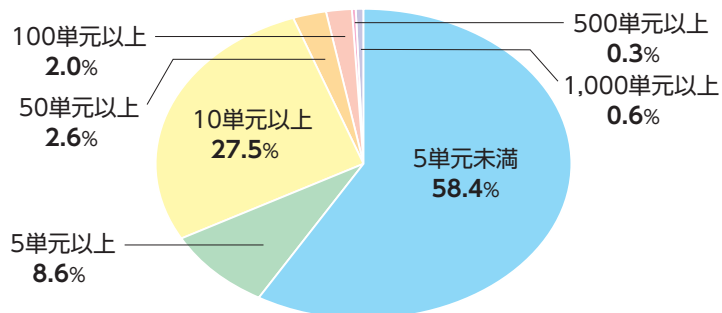
なお、当中間期に600,000株の自己株式取得を実施いたしました。

3. 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

■ 所有者別株式分布状況



■ 所有株式数別株主数分布状況



株主メモ

- 事業年度 2月1日から翌年1月31日まで
- 定時株主総会 4月
- 株主確定基準日 期末配当 1月31日（中間配当を実施する時は7月31日）
その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
- 上場証券取引所 東京証券取引所第1部
- 証券コード 8068
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
- 単元株式数 100株
- 公告方法 電子公告により、当社ウェブサイトに掲載いたします。
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、
日本経済新聞に掲載いたします。
<公告掲載アドレス> <http://www.ryoyo.co.jp/ir/public-notice.html>

株式に関するお手続きについて

- ☐住所変更、単元未満株式の買取・買増のご請求は、口座を開設されている証券会社にお問合せください。
なお、当社の単元未満株式の買取及び買増請求に係る手数料は無料としております。
(証券会社等で別途手数料が発生する場合がございますので、詳細はお取引の証券会社等へご確認ください)
- ☐未払配当金のお支払い、特別口座に記録された株式に関する諸手続き、その他株式事務に関する一般的なご質問は、
下記へお問合せください。

お問合せ先 : 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (通話料無料)
 (土・日・祝祭日除く9:00~17:00)

菱洋エレクトロ株式会社

〒104-8408 東京都中央区築地一丁目12番22号 (コンワビル)

TEL: 03-3543-7711 (代表) FAX: 03-3545-3507



EMS 576112/ISO 14001
FS 576113 /ISO 9001
IS 511311 /ISO 27001

当社は国内全拠点（サテライトオフィスを除く）において「ISO14001（環境保全）」、「ISO9001（品質管理）」及び「ISO27001（情報セキュリティ）」の認証を取得しております。



この印刷物は、環境に配慮して「森林認証紙」、「植物油インキ」、「有害な廃液を出さない水なし印刷方式」を採用しています。